

1. 変更 成果目標（事務局案）

評価項目		成果目標	H23 上半期 実績	H23 下半期 成果目標	参考
ア	NPO活動ステップアップ支援事業への参加NPO数	40団体	25団体	25団体	21団体 (10~12月実績)
イ	NPO等への人材の派遣回数	90回	0	40回	55回 (23年度予定)
ウ	NPO法人の会計基準の導入率 (ア事業参加後の導入率)	70%	0	70%	
エ	NPO活動強化支援事業における 研修参加NPO等数	のべ50団体 のべ100人	0	—	
オ	NPO寄附募集支援シンポジウム への参加者数	企業6社 NPO40団体 参加者200人	0	企業3社 NPO20団体 参加者100人	
カ	NPO寄付募集支援事業や寄附制 度検討事業に伴う寄附の額	1,000千円	0	0	
キ	NPOと行政との協働モデル事業 に参加した組織数	40団体	0	10団体	
ク	支援対象となるNPO等の情報開 示の実施率	100%	32%	50%	

2. 成果の集計方法

【ア. NPO活動ステップアップ支援事業への参加NPO数】

- ・セミナーへの参加団体数（実団体数）

【イ. NPO等への人材の派遣回数】

- ・専門家派遣の派遣回数（のべ回数）

【ウ. NPO法人の会計基準の導入率（ア事業参加後の導入率）】

- ・研修参加後の導入率（実際の導入は決算時期まで分からないため、導入予定率でカウント）

【エ. NPO活動強化支援事業における研修参加NPO等数】

- ・セミナー等への参加団体数（のべ団体数、のべ回数）

【オ. NPO寄附募集支援シンポジウムへの参加者数】

- ・事前申込書や当日の入場者によりカウント

【カ. NPO寄付募集支援事業や寄附制度検討事業に伴う寄附の額】

【キ. NPOと行政との協働モデル事業に参加した組織数】

- ・協議体の構成団体数を申請書よりカウント

【ク. 支援対象となるNPO等の情報開示の実施率】

- ・NPO寄附募集支援委託事業（ファンドレイジング・ジャパン in こうち）以外の支援事業について、NPO等から提出される情報開示フォーマットより実施率を算出

（※モデル事業については、実施主体となるNPOのみを対象としてカウント（会議体の構成メンバーであるNPOについては、ガイドラインにおいて団体情報の開示を義務付けでなく、普及推進としているためカウントからは除外）